

雨の日 の交通事故防止

◆今年も梅雨の季節がやってきました！◆

雨の日は視界が悪くなるうえ、窓ガラスが曇ったり、路面が滑りやすくなるなど悪条件が重なり、危険度が高くなります。

雨の日は 晴れた日よりも 慎重に



雨の日は視界が悪い

◆歩行者は・・・

歩行者はできるだけ視界を広げ、夕方や夜間と同じように、「車の運転者などから見えていない」という気持ちで、明るい色の傘や服装（合羽など）で目立つ努力をしましょう。

◆自転車は・・・

傘差し運転は違反です！傘差し運転は傘が視界をさえぎるだけでなく、バランスを崩しやすく大変危険です。絶対にやめましょう。

◆ドライバーは・・・

「薄暗いな」と感じたら周囲の人に気づいてもらうために、早めにライトをつけましょう。



傘差し運転は ダメ!!



雨の日は滑りやすい

濡れた道路では、乾いた道路より停止するための距離が長く必要です。

- ◆ 雨が降り始めた直後の道路（「ホコリ」などが浮いて滑りやすくなる）
- ◆ マンホールや溝のふたなどの金属部分
- ◆ 横断歩道や路側帯の白線

などが特に滑りやすいので、晴れた日（乾燥した道路）より慎重な運転を心がけましょう。





雨の日の安全確認は、いつも以上にしっかりと！

交差点には危険がいっぱい！

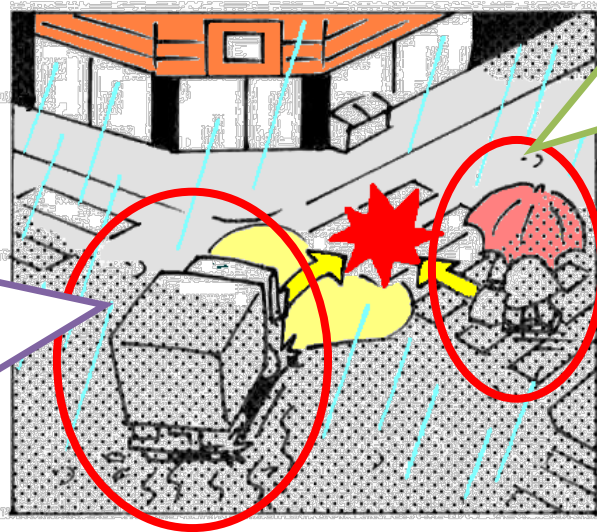
～思い込みと油断は禁物～

雨の日の歩行者や自転車は、「濡れたくない」という心理が働き、いつもとは違った思いがけない危険な行動をとることがあります。

交差点では、信号をしっかりと守りましょう。

雨の日は、お互いに周囲の状況が見えにくくなることを忘れずに「自分の存在」を周囲の人に気づいてもらえるようにしましょう。

「視界が悪いが歩行者はいないだろう…」
「雨の日は道路が混んで配達が遅れるから急がなければ…」



「濡れるのがイヤだから左右の確認を省略した」
「水たまりが気になって足元しか見ていなかった」
「車が止まってくれると思った」

お心当たり
ありませんか？



警察官や銀行員を名乗り「カード（又は現金）を預かります」は完全に

詐欺

です！

高齢者をねらう
詐欺の手口！

★★手口★★

犯人は、警察官や銀行員等を名乗って「逮捕された犯人が、あなたの通帳を持っていた」「預金を守るので、全額下ろしてください」「カードを更新します」などと電話でだまし、現金やキャッシュカードを自宅や駅などあらゆる場所まで取りに来ます！



このような電話や言葉があったら「詐欺」と疑い、必ず警察へ相談してください！

施設の窓口に掲示するなど、必要な方々にご覧いただけるようご協力ください。

FAX配信からインターネットのE-mail配信に変更のご希望があれば、

下記にご連絡ください。また、県警HPでもご覧いただけます。

滋賀県警察本部交通企画課 高齢者交通安全推進室 ふれあいチーム

TEL 077-522-1231 (代表) Eメール x0022@police.pref.shiga.jp